

理由

1. 現在の資産が増加すると貯蓄率も一般的に増加します。これは、資産が多いほど、消費を大きく減らさずに貯蓄を増やすことができるからです。
2. 資本所得税の導入により、貯蓄率は低下します。これは、税後の利子所得が減少するため、貯蓄が相対的に魅力的でなくなり、消費が増加するからです。
3. 一括補助金の導入は、特に低資産の家計において貯蓄率を増加させます。これは、補助金によって可処分所得が増加し、消費を維持しながら貯蓄を増やすことができるからです。
4. 低時間選好率（ $\beta = 0.1$ ）は貯蓄率を減少させます。これは、家計が現在の消費を将来の消費よりも高く評価するため、現在の消費が増加し、貯蓄が減少するからです。







